

国際理解教育推進事業について

今日、社会のグローバル化が進む中で、様々な国籍や文化背景をもった人同士がお互いのことを理解し、協力し合いながら地域の持続的な発展を目指す「多文化共生社会」の実現が叫ばれています。

こうした中、彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町で構成する湖東定住自立圏では、人材育成に関する事業として、「国際教育の充実」が柱の一つとして掲げられることになりました。

本事業は、圏域の小中学生を中心に国際理解を深めることで、国際的な視野・感覚を持った人材を育成するとともに、圏域における多文化共生社会の実現を目指しています。

(事業のねらい)

- ◆ 国際的な視野・感覚を持った人材の育成
- ◆ 多文化共生社会の実現

(事業の内容)

- ◇ 圏域内の教育機関、関係機関との連携による国際理解教育の推進
- ◇ 指導者・援助者の組織化と育成
- ◇ 国際理解教材の収集と開発



(問い合わせ・申し込み先)

彦根市 人権政策課 多文化共生係

Tel : 0749-30-6113

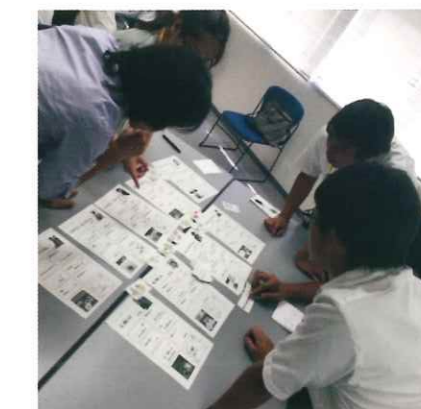
Fax : 0749-24-8577

国際理解教育プログラム

出前講座のご案内



彦根市 国際理解教育推進事業
(湖東定住自立圏 対象)



社会のグローバル化が進む中で、国際的な視野・感覚を持った人材の育成を目指します。

(プログラムの概要)

小・中学校を中心に、各学年・年代、教育目標に応じて、多種多様な参加型学習教材を用いた国際理解教育分野の出前講座を開講します。五感を使った様々なグループワーク、アクティビティによって、楽しく国際理解を深めることができます。

“異文化理解” “多文化共生” “グローバリゼーション” “開発教育”などをテーマにして、世界とのつながりを実感しながら、自ら行動する態度を養います。

※ 教材紹介やデモンストレーションなど、教員研修や各種研修会にもご活用いただけます。



(申し込みからプログラムまでの流れ)

1. 申し込みの意思表示

電話・FAX・メール等でお申し込みいただけます。(講師派遣は原則無料です)

→ 申込み先 裏面記載 (申込書 別紙)

2. 事前調整 (電話orメール)

希望される教材、内容に合わせた教材を選び、派遣の日時などを調整します。

3. 派遣講師と準備物の通知 (電話orメール)

派遣する講師と準備いただく物品などについて、通知いたします。

《当日》

4. 事業報告

講座のご感想やご意見を頂戴します。(事業報告書 別紙)

(プログラム・教材例)

「異文化理解」「多文化共生」「グローバリゼーション」といった、“世界と自分とのつながり”が実感できる参加型学習教材を多数用意しています。

◇ 世界がもし100人の村だったら

実際に一人ひとりが100人村の村人になって、世界の国々の民族や人口・言語等の分布を知り、世界に起こる経済格差や様々な国際問題を学びます。

◇ フォトランゲージ「地球家族」

世界30カ国の生活様式を比較して、各国の民族や文化の多様性に気づきます。

◇ 世界の楽器を奏でよう

世界各地のユニークな楽器に触れ、実際の音色を奏でることで、文化の多様性を学びます。

◇ ものランゲージ「フィリピン編」「ブラジル編」

各国(フィリピン・ブラジル)を紹介する小物や写真が収納されており、その国の文化や習慣を知るとともに、日本とのつながりなどを学ぶことができます。

◆ カルタ わたしんちの食事から

世界各国の食卓や食事の作法から、食文化の多様性と文化の違いに気づき、自らの生活や食文化を振り返るきっかけを作ります。

◆ 非識字体験「ここは何色?」「はじめてのお見舞い」

文字が読めない体験から、外国で暮らす苦労や大変さに気づき、相手の立場や境遇に配慮する姿勢を養います。

(◆→滋賀県国際協会発行 教材)

その他、国際理解教育教材の貸し出し、情報提供も行うなど、対象・目的に合わせたプログラムを用意していますので、気軽にお問い合わせください。



Think globally, Act locally. —世界とのつながりを意識しながら、身近なことから実践する—